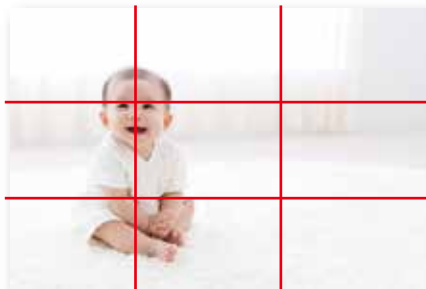


Point1 写真の構図を考えよう！



被写体をダウンと真ん中に置く「日の丸構図」

見せたいものをファインダーの中央に置くのでピン트가合いやすく、もっともよく使われる構図。でもこの構図ばかりが続くと単調で見飽きてしまうかも。ここぞというときの1枚に！



画面を縦横3つに分けたラインの上か、縦線と横線の交点に被写体を置く「三分割構図」

空間を活かしながらも被写体も収まりよく、安定感があります。ライン上のどの位置に被写体をもってくるかで、写真の雰囲気が変わるので、リズム感のある写真が撮れます。最近のデジカメやスマホのカメラは、グリッドラインが表示できるものが多いです。

Point2 アングルを変えてみよう！



足長／小顔効果を狙えるローアングル

被写体を下から見上げるように撮るローアングルは、空間の広がりも演出できます。



目が大きく見えて、印象的な表情になるハイアングル

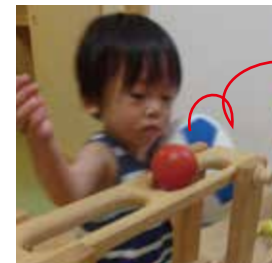
被写体より高い位置から撮影するハイアングルは、目の大きさが引き立ち、可愛い表情が残せます。音のでるおもちゃなどで気を引いて上を向けさせます！

デジカメでもスマホでも！ いつもの写真が10倍よくなる撮影テクニック

いつも構図が同じになっちゃう！



子どもにピン트가合わない！ブッ！



カメラを見てくれない！



全体的に暗い！



子どもの可愛い表情や、成長の証を写真に残しておきたい！子どもが産まれてから写真を撮る機会が増えたママ・パパも多いと思います。

でも、子どもの写真って難しい。せっかくベストショットを狙っても、ブレたりピンボケしたり、暗すぎたり、いつも同じ表情や同じ角度だったり、なかなか上手くないもの。

今回は、プロフォトグラファーであり二児のママでもあることとから、今井しのぶさんに、簡単な撮影テクニックを教えてくださいました。

撮影に参加してくれたのは、二歳前後の子どもをもつ読者ママさんたち。動きが激しくなってくる上に、ほとんど言うことを聞いてくれない（笑）この時期の子どもたちは、一番写真を撮るのが難しい年齢です。撮影中も、あっちへ行ったりこっちへ行ったり。泣いたり笑ったりくる変わる表情も可愛らしいですが、写真に収めるとなると、一瞬を捉えるのにママたちも苦労。

実際に愛用のカメラを持ってきていただき、いつも通りに自分たちで撮影したあと、今井さんから個別にアドバイス。そのあと、アドバイスを参考にしながら再撮影。さて、どんな写真が撮れたでしょうか…？

フォトグラファー 今井しのぶさん

広告などのほか、自宅をリフォームしたスタジオで、子どもの記念写真などを手掛ける。子ども連れで参加できる初心者向けの写真講座も開講。七五三などの出張撮影・ホームページ素材撮影・出張フォトレッスンも好評。メディア出演歴、コンテスト等での受賞歴多数。二人の女の子のママ。

こどもとかめら <http://kodomotocamera.com/>



読者ママが実践！



向こうから走ってくる姿を連写！

躍動感のある1枚になりました。

露出補正で、全体的に明るい雰囲気。

古吉良佳さん
古吉朝大くん（1歳8ヶ月）



実践を交えての講座だったので、とてもわかりやすかったです。教えて頂いたポイントは、難しいものではなく、とっても簡単で、これからもどんどん使って行きたいと思いました。最近では、スマホで写真を撮ることが多くなっていましたが、教えてもらったポイントを使いたくてカメラの出番が増えました。



ママにくっついて甘える姿をハイアングルで。

瞳にしっかり光がはいって

子どもらしい自然な表情が撮れました。



木原幸子さん
木原百貴くん（1歳2ヶ月）

先生も子供をもつお母さんということで、小さい子供を撮影する際のポイントをたくさん教えて頂きました。色々な構図で写真が撮れるようになり、息子のお気に入り写真が増えてきました！家族でカメラを持ってのお出掛けを楽しんでいます。

Point3 瞳の中に光を入れよう！



被写体の瞳に光が入るようにすると生き生きとした子どもらしい表情が残せます。

特別な機材は必要ありません。屋内なら窓からの光や照明、屋外なら太陽の光を上手に利用して、明るい方を向かせてみてください。カメラマンの立ち位置にも気をつけて！

アップでの撮影時に、特に威力を発揮するテクニックです。

Point4 AUTOモードから卒業しよう！



デジタルカメラはAUTOモードが便利？でも、簡単な設定を覚えるだけで驚くほど写真が変わります！

せっかくのデジタルカメラ、いろいろな機能を使いこなしていくと、どんどん写真が上達します。AUTOモードだけではもったいない！どんどん試して自分のデジタルカメラをもっともっと活用しましょう！カメラは脇を締めてしっかり構えると手ぶれしにくいですよ。

- ➡ 露出をプラスにすると明るく映る！
- ➡ 動く子どもを撮影するときは、「スポーツモード*」が便利です。連写も利用して！
- ➡ シャッターを半押しして被写体にピントを合わせてから、撮りたい構図を狙うとブレにくい！

*機種によって名称が異なる場合があります。

+Point 子どもの手足も撮影しておこう！



小さい爪や短い指、子どもならではの可愛い手足を主役にした写真もおすすめです。大きさが比較できるように、おもちゃや大人の手などと一緒に撮影していい記念になりますね。



よこはまであそぼ 片倉うさぎ山プレイパーク

市内には全部で二十一か所のプレイパークが開催されています。近くのプレイパークを探すには、PCネットワークのホームページから、



かなづち&のこぎり等の道具があり自由に使えます！地元の業者さんが、余った廃材を寄付してくれま。



プレイリーダーが木にハンモックとブランコを取り付けてくれました！子ども達はワクワクしながら作業を見つめています。



たくさん身体をつかって遊びます。ちょっと怖い…？でも、えいっとチャレンジ。ぐんぐんとたくましくなしていきます。



子どもたちの遊びを助けてくれるプレイリーダー、わらびーさん。
子どもたちは、みんなすぐにプレイリーダーが大好きになりました！

片倉うさぎ山プレイパーク

住所：横浜市神奈川区片倉2-42
開園は毎週水・木・土・日曜日10:00~17:00
<http://usagiyama-pp.net/>

せっかく撮った写真、ちゃんと整理してますか？
簡単に可愛くできて、しかもリーズナブルな
おすすめフォトブックをご紹介します！

ママのクチコミ！
おすすめフォトブック



TOLOT (トロット)

文庫本サイズのフォトブックが、送料無料で税込み500円で作れちゃう！表紙のデザインが豊富で、オシャレなデザインが多いのも魅力。もちろん自分の写真を表紙につかってもOK。表紙含めて全64ページもあるので、コメントもたくさん入ります（1ページにつき140文字）。毎日のお弁当日記、子どもの工作をまとめた1冊、旅行の記録や記念日に1冊と、テーマを決めても面白いですね！スマホやiphoneはもちろん、パソコンからの編集も可。

105×148mm 64頁500円／送料無料
TOLOT <http://tolot.com/>

ノハナ

iphoneやスマホに専用アプリをダウンロード。写真をアップすると、自動編集で簡単にオリジナルフォトブックにしてくれます。忙しいママには嬉しい簡単ステップ！しかも、なんと毎月1冊は無料でつくれちゃう驚きのサービス。毎月の成長記録を残していくのも素敵です。家族や友人をグループに招待することで、複数の人の写真を簡単に1冊のフォトブックにまとめられるのも便利！

140×140mm 28頁 毎月1冊まで無料。2冊目以降は500円(送料150円別途)
ノハナ <http://nohana.jp/>



自分でつくるオリジナルハンドメイドフォトブック



お友達に教えてもらって始めたスクラップブック。まだまだ上手には作れませんが子供や家族の写真が可愛く飾れたり、七五三の写真をミニブックにしてプレゼントしたり。作っている過程を見ている子供たちも自分の写真が飾られて嬉しそうにしてくれます。スクラップブックを知るまではデジタルで写真を取りデータで保存という形だったのですが、今では部屋のあちこちに写真を飾るようになりました。飾ることでこの写真を撮ったときはこうだったね、などその当時を思い返すことも増えました。

鈴木なおみ さん
天音ちゃん(9歳)と音和ちゃん(3歳)
あまね おとむ

